



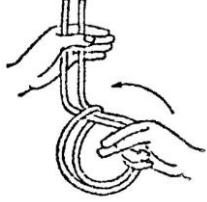
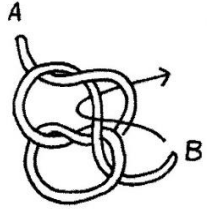
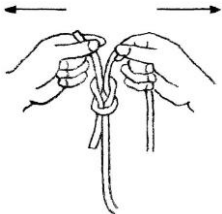
## 平成 30 年びーばー・かぶでえー コーナープログラム計画書

部門 カブスカウト	使用場所 鬼ヶ島ファイヤー場	コーナー名称 弓矢を作って飛ばそう！（工作）
計画書作成者：砂場 一昭		当日担当者：砂場 一昭
準備品 ○参加者準備品 アルミ缶 350 ml 1個（ジュースやビールの空き缶）  ○当日担当者準備品 カラービニールテープ、セロハンテープ、ストロー、輪ゴム、画用紙 はさみ、千枚通し、マジック		経費 約2,000円
想定 君たちはインディアンの見習いか？ここでは1人前のインディアンになるための訓練をしよう。 野生で生きていくためには食べ物をとることが大事だ。そのために弓矢を作ろう。その後は弓矢を使えるように練習をしよう。さあ、始めるぞ！		
内容 弓矢を作成し、的に向かって弓矢を飛ばす。 1. 工作手順 ①缶に輪ゴムをはめる。 ②缶の真ん中に千枚通しで穴をあけ、鉛筆で穴を広げる。 ③ストローで矢を作る。 ・ストローの先にビニールテープを8cmにくらいの長さに切って巻く。 ・ストローの後ろをはさみで輪ゴムが引っかかるように切る。 ④画用紙を切って翼を作り、セロテープでとめる。  2. 遊び方 ・缶にあけた穴にストローをとおし、輪ゴムに引っかけて引っ張り、飛ばす。 ・的に向かって矢を飛ばす。 ・的は、段ボールに穴を開けたもので、穴に入ればOKとする。 ・チャレンジは、2回までとする。		
安全対策、その他 人に向かって矢を飛ばさないよう、人を配置する。  チャレンジ章： 工作博士 3-4-1		

## 平成30年びーばー・かぶでえー コーナープログラム計画書

部門 カブスカウト	使用場所 立岩橋	コーナー名称 インディアンの家宝を探せ！！
計画書作成者: 津山1団 CS隊副長 宮地 正人		当日担当者: 2名×4組 津山1団(4名)、他団4名追加願います。
準備品 ○当日担当者準備品 (最大4組対応を想定) メジャー×4、長さの違う木の枝×8本、東西南北の紙、 インディアンの神木(トーテムポール)、スイトン(蒜山)、その他2つの偽神木 ○参加者準備品 筆記用具、メモ帳、カブブック(うさぎ)、方位磁石		経費 2200円 東西南北の紙 100円 神木4本 1600円 封筒 100円 色テープ 400円
内容 導入)この場所には、北方インディアンの家宝である、トーテムポールが隠されている。 トーテムポールとは、そこに住むインディアン一族のむかしむかし、ひいひいおじいちゃん・おばあちゃんから現在にいたるまでの歴史がきざまれている、インディアンにとって、ずっと残さないといけない、と~っても大事な宝物だ。 その宝物を無くしてはいけないと思ったご先祖が、この周辺に隠したのだが、どこに隠したかわからなくなってしまった。隠した場所のヒントはこの古文書に書いていることだけだ。 君たちリトルインディアンは、計測や方位、追跡技能が優れていると聞く。 その技能を使い、ご先祖が隠した大事な宝であるトーテムポールを探しだしてくれ。		
① 指導者が1つずつ やり方を読み上げる ② うさぎ・しかスカウトは手の人さし指と親指までの長さをメジャーで測る。 ③ 8本の木から35cmの長さの木を当ててみる。 ④ 35cmと思った木に貼ってある色テープから、同じ色の指示書をもらう。 ⑤ 指示書に入っている東西南北の文字から、方位磁石を使って、その方向にくまスカウトは10m歩測する。 ⑥ 歩測した場所の茂みから、神木を探す。 ⑦ トーテムポールを探し当てれたら、正解。		
安全対策、その他   履修科目) うさぎ 5-(1) 計測、しか 5-(1) 計測 選択科目) 1-3-(1) 友情		

# 平成30年びーばー・かぶでえー コーナープログラム計画書

部門 カブスカウト	使用場所 ロッジ炊事場	コーナー名称 ロープマジックを覚えよう
計画書作成者: 倉敷16・カブ隊 杉本 興一		当日担当者: 2地区各団より数名
準備品 ○参加者準備品 カブブック  ○当日担当者準備品 アクリルコード(太) 1m×250本(1人/1本) ロープマジックのやり方「消える結び目Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」各200枚		経費 アクリルコード(太) 50m×5色=250m @22×250=5,500円 合計 5,500円
内容 インディアンの一入ひとり、立派なスカウトで、最高のスカウトのことを「おおかみ」(ウルフ)と呼んでいます。君たちはその子供「リトルインディアン」。ウルフカブだ。ものすごい食欲を持っているので、なんでもしっかりチャレンジします。 ここでは、カブブックにあるさまざまな結び方や使い方を学んでいる君たちに「ロープマジック」を覚えて、自分やみんなで楽しもう。  ① アクリルコードを渡す(好きな色) ② やり方を見ながらⅠ、Ⅱ、Ⅲを練習して覚える リーダーが手本にやって見せる ③ 組全員でⅠ、Ⅱ、Ⅲを披露し合って楽しむ  <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="205 1433 572 1736" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     消える結び目Ⅰ   </div> <div data-bbox="604 1433 971 1736" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     消える結び目Ⅱ   </div> <div data-bbox="1003 1433 1370 1736" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     消える結び目Ⅲ   </div> </div>		
安全対策、その他  チャレンジ章: 5-10マジシャン		

## 平成 30 年 びーばー・かぶでえー コーナープログラム計画書

部門 カブスカウト	使用場所 こ離取場	コーナー名称 カモフラージュ
習得:カブブック 技能と野外活動:観察		
計画書作成者: 玉野 1 団CS隊 宮崎 由美		当日担当者: 玉野 1 団 宮崎 由美 他数名・
準備品 ☆参加者準備品: 筆記用具・観察力・チームワーク  ☆当日担当者準備品: ・PP ロープ・ハサミ・ペン・ペグ数本 ・カモフラージュで隠す人工物 【13~15 品×4 (MAX4 組行えるようにする) 鉛筆・木製の洗濯バサミ・麻ひも等】		経費 ・PP ロープ 1,000 円 ・カモフラージュ人工物 2,000 円 ・コーナー賞 1,000 円
<p><b>想定</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ここでは、色んな部族がそれぞれ擬態してみんなを見張っている。黙って通り過ぎないと捕まってしまう、</li> <li>ここから先には進めない。</li> <li>・何人の部族が見張っているかわかるかな？</li> <li>・正解し【羽】をゲットして先へ進もう！</li> </ul> <p><b>準備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PP ロープでカモフラージュの動線を作る。(範囲を明確にする)</li> <li>・進行方向の右側に、小物を見つかりにくいように点々と配置する。</li> <li>目線よりも上には配置しない。配置した場所を覚書しておく。</li> </ul> <p><b>ルール</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・声を出さずに、指さしせずに人工物を探す。</li> <li>・一人ずつ出発し、後帰りをしない。</li> <li>・ゴール地点で何個あったかを伝えるゴール係は自分の身体を使って結果を伝える ※13 個中 10 個なら鼻辺り、13 個中 6 個ならお腹あたりという感じで。</li> <li>・1 回目、係の者に、見つけた数を耳打ちし、不足していたら、もう一度観察に行く。 2 回目で当らなくても終了。</li> <li>・みんなで、隠されていたものを、確認する。(いっしょに回る)</li> </ul> <p><b>安全対策・その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺に落ちているごみ(ビニールやペットボトルなど)を取り除く。</li> <li>・探すことに夢中になり、つまづいてケガをしないように所々に大人を配置する。</li> </ul>		

# 平成30年びーばー・かぶでえー コーナープログラム計画書

部門 カブスカウト	使用場所 ロッジ	コーナー名称 歌かるた
計画書作成者：宮岡 友理奈		当日担当者：宮岡 友理奈 後二人ほど人手が欲しいです。
準備品 ○参加者準備品 事前に各隊で歌の練習 （カブスカウトだ、小さい紳士、ヤヤヨーユピ、いつも元気） カブ歌集  ○当日担当者準備品 ・かるた(A5)                      ・ロープ1本(スタートライン) ・くじ用カード                    (・スピーカーと音源)		経費  ケント紙 ラミネートフィルム  計2500円くらい
内容 15分程度？ 晴天時は全部外で。雨天時は、スタートラインはロッジ内、カードは外に並べる。 〈想定〉 インディアンは楽しいときにはみんなで歌を歌う。 チームでゲームに挑戦し、最後に大きな声で歌を歌おう。 ○かるたカードを伏せて並べておく。 ○着たチームから並んで待つ。4チームごとにゲームを行う。 ○スタートラインに、組ごとに縦列で集まる。 ○組長にくじを引かせ、チームカラーを決める。 ○ルール説明をする。 ・ひらがなや記号が書かれたカードが置いてある。 ・タッチリレー形式で、自分のチームの色のカードを探す。1チーム全部で10枚。 ・違う色のカードをめくったら、戻す。見つけたら戻ってきて次の人にタッチして交代。 ・全部見つけたら、並び替えて言葉を作る。 ○ゲーム ○大きな声で歌えたら、羽を渡す。		
安全対策、その他 ・できるだけ、足場の良い場所に設置する。 ・関連チャレンジ章 5-3 音楽家(4)		

・かるたの枚数  
10枚 × 4曲 40枚

・歌の種類  
カブスカウトだ、小さい紳士、  
ヤヤヨーユピ、いつも元気

★ ♪ カ ブ ス カ ウ ト  
だ ☆

# 平成30年びーばー・かぶでえー 参加各団へのお願い事項 1/2

部門 カブスカウト	使用場所 国立吉備青少年自然の家
--------------	---------------------

## ●テーマ：「リトルインディアンの冒険」

### ○活動概要

シャッフル組で、各コーナーを回り、クリアしたらインディアンの羽根を獲得する。

### ○各団の活動で事前に準備(作成)しておいていただきたいこと。(下記:1～5)

#### 1. インディアンの羽根の作成

- ・羽根の大きさについては、規格を統一する  
(各団へ基本形の用紙をコピー、または文書ファイルを配布)
- ・羽根の色、紙の種類は各団に一任する。
- ・参加スカウト1人6本の羽根を作成(切り抜き)する。(当日受付で回収)  
※自分が作成したものが他団のスカウトに渡ります。

#### 2. 羽根を付けるバンダナ(鉢巻?)の作成

- ・厚紙等の紙で作成する。(羽根には両面テープを貼り付けておく事)

- ・羽根、バンダナについては、以下のイメージ参照

↓バンダナイメージ



↓装着イメージ



↓羽根を付けたイメージ



#### 3. スカウトソング

活動時に以下の4曲を歌います。各団の活動内で歌えるようにしておく事。

「カブスカウトだ」(P.16)、「いつも元気」(P.20)

「小さい紳士」(P.26)、「ヤヤ ヨーヨーユピ」(P.88) ※ページは、カブスカウト歌集

#### 4. 名刺交換用の名刺

名刺サイズは、A6(A4の1/4)とし、1人8枚作成してくること。

記載内容は、「名前」、「所属団の住所」、その他、趣味、好物、自己アピールなど

ただし、個人情報(住所、電話番号)は記載しないこと。

#### 5. カブ隊基本動作の指導

カブスカウト隊 リーダーハンドブック P.49～P.52 の基本動作1～8を指導し、修得する。

特に「1. カブコール」、「7. 祝声」、「8. 仲良しの輪」は開会式、閉会式時に行ないます。

## 平成30年びーばー・かぶでえー 参加各団へのお願い事項 2/2

部門 カブスカウト	使用場所 国立吉備青少年自然の家
--------------	---------------------

### ○各スカウトの持ち物について

- 筆記用具  水筒  お弁当(おにぎりのみ)[※おかずはおにぎりの中へ]
- ハンカチ  ティッシュ  おしぼり(またはウェットティッシュ)
- 腕時計(くまスカウトのみ)  カブブック
- その他各団で必要と思われるもの
- コーナで必要な持ち物
  - カブ歌集(無い場合は、前ページ4. のページコピーでも可とする)
  - 方位磁石(持っている人)
  - アルミ缶 350 ml1個(ジュースやビールの空き缶)

### ○各組への引率者募集について(約 25 名～30 名)

- ・各組には最低1人の大人(DLまたは保護者から選出)が付くこととする。
- (付き添いが必要なスカウトは、別途リーダーが引率または保護者へ付添依頼を行うこと)
- 詳細は各地区・合同集会実行委員へ確認の事。(こちらから依頼いたします。)

### ★各組の引率をする場合の心得(以下の点を理解いただける方を募集します。)

- ・スカウトが自ら考え行動することを目的とする。
- ・全コーナーを回ることを目的とはしない。  
スカウト同士、初対面ではあるが全員で協力し、考え、行動することを目的とする。
- ・地図の見方、各コーナーにおけるスカウトへの助言は極力行わない。  
(ただし、コーナー担当者の補助が必要な場合は協力すること。)
- ・最終集合時間を意識させる助言は必要だが、時間配分はスカウトに任せる。
- ・道に迷っても地図を見てゴール地点にたどり着ける。

### ○各コーナー補助者募集について(約 10 名)

- ・各コーナー展開の手伝い(スカウトが来た場合の説明・運営補助など)をおこなう。
- 詳細は各地区・合同集会実行委員へ確認の事。(こちらから依頼いたします。)

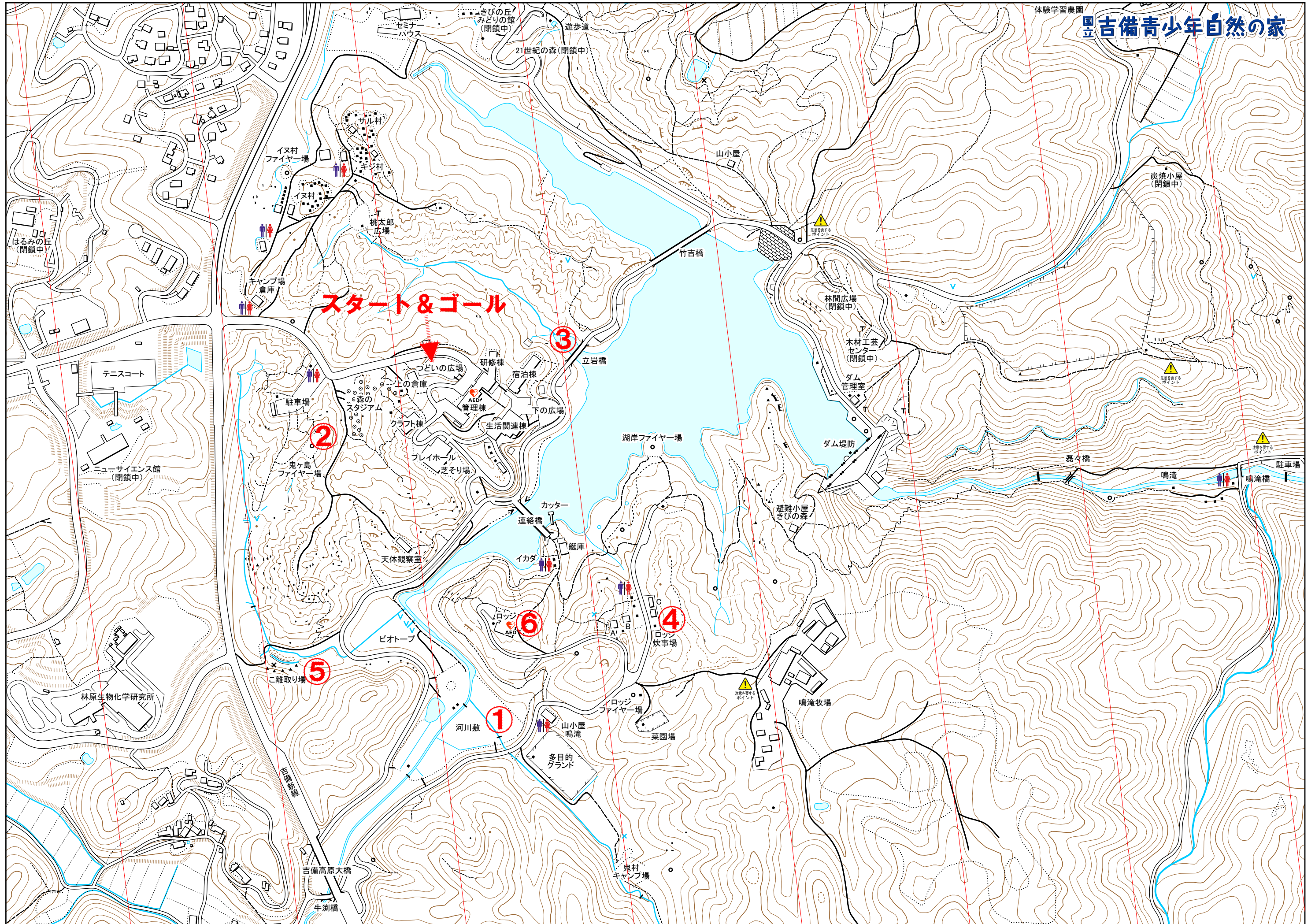
1. 8方位ゲーム	・・・	第1地区 (担当: 西大寺5団)	場所: 河川敷
2. 工作(弓矢)	・・・	第1地区 (担当: 西大寺1団)	場所: 鬼ヶ島ファイア一場
3. 計測	・・・	第1地区 (担当: 津山1団)	場所: 立岩橋
4. ロープマジック	・・・	第2地区 (担当: 倉敷16団)	場所: ロッジ炊飯場
5. カモフラージュ	・・・	第2地区 (担当: 玉野1団)	場所: こ離取り場
6. 神経衰弱	・・・	第3地区 (担当: 新見1団)	場所: ロッジ前広場



インディアンの羽根

・1人6枚(6羽根)





スタート&ゴール